

市民の皆様 おめでとう

明けましておめでとうございます。
市議会を代表いたしまして、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

激動の二十世紀が終わり、いよいよ二十一世紀を迎えました。二十世紀最後の十年はバブル経済の後遺症による不況の中で、企業倒産やリストラ、高い失業率などの社会問題が発生し、今に至っても深刻な状況です。そのため本市にとっても引き続き厳しい行財政運営を強いられるものと考えます。

こうした中で、昨年は、新たな産業であるリサイクル産業への取り組みとして家電リサイクル工場が完成し、コンポストセンターも着工しました。また、ISO14001の認証取得により、大館市自ら国際規格に合わせた地球環境問題の改善への取り組みが始まりました。

さらには、高齢者の介護を社会全体で支えていく介護保険制度もスタートしま



議長 日景比内

した。

一方、新しい都市軸である大館駅東大館線の大館駅と弁天町間が開通し、都市基盤の整備とともに、中心市街地活性化策も示されるなど、二十一世紀の大館に期待を膨らませる諸施策が展開されました。

二十一世紀は、地方の時代といわれ、環境の時代ともいわれます。少子・高齢化や国際化、高度情報化への対応、環境問題への取り組みなどの課題もあります。ゆとりと豊かさを実感できる地域社会の実現に向けて、執行機関とともに、市民が主体となったまちづくりの推進に努めたいと考えております。

市制五十周年に当たる今年が、大館市と市民の皆様の新しい希望の出発点となるよう、市議会は皆様のご期待に沿うべく一層努力してまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

